

新幹線プレス

2012年8月8日 No.67

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

基本協約・協定改訂に向け職場から声を出そう！ 品川駅通勤バス停前でビラ配布！

8月8日、JR東海労新幹線地本は、品川駅通勤バス停前で朝ビラ配布行動を展開しました。この日は、JR東海労本部が2012年度基本協約・協定改訂に関する申し入れを提出する日です。JR東海労本部は166項目の要求を提出し会社に迫ります。また、JR東海労新幹線地本も95項目の「職場改善要求」を申し入れました。2つの申し入れとも職場の切実な声を基にしたものです。基本協約・協定改訂に向け職場から声を出しましょう。

山積する職場問題を改善しよう！

会社は、乗務員に一方的に休日出勤を指定しています。会社は「ゼロにはならない」と明言し、解消の目処すらたっていません。また、年休が取得できず失効する社員が続出しています。年休は私たち労働者の権利です。会社は、この権利を労働基準法に則り付与する義務があります。しかし、年休が入らないのが現実です。これらの問題は会社が適正な要員を配置していないからです。JR東海労は適正な要員配置を求めて会社に迫ります。

さらに、60歳以降の雇用問題、専任社員の雇用条件・労働条件の問題、出向に関する問題・出向先での労働条件の改善、運輸系統の社員運用についての改善、社宅料金の値上げの問題、安全確立について等など多くの問題が山積しています。

職場では多くの社員が不安・不満を感じて日々業務をしています。これでは安全・安定輸送に支障がでます。会社は私たちの要求に真摯に耳を傾け労働条件改善などに取り組むべきです。私たちJR東海労は、安全で明るく働きやすい職場環境をつくるため職場から闘います。

